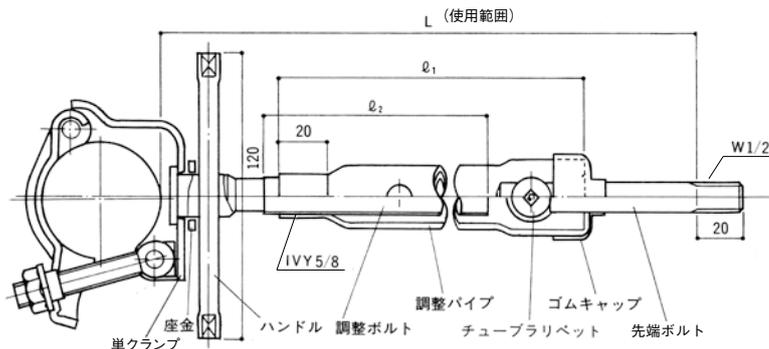


足場キーパー® A型/G型 (厚生労働省構造規格適合品)

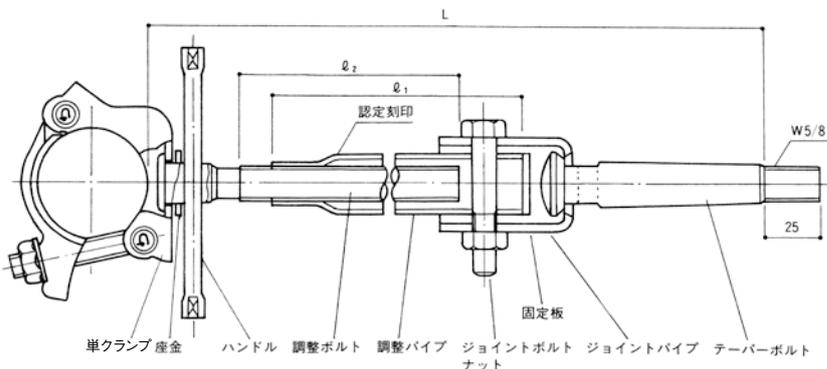
仮設認定

壁つなぎ用具

足場キーパーA型
(枠組足場、単管足場兼用)



足場キーパーG型
(枠組足場、単管足場兼用)



◆用途

- 足場の転倒防止。
- 足場建地の座屈防止。

特長

- アイビーねじW5/8 (ピッチが従来の倍)を採用しています。これがスピードアップの秘密です。
- 調整ボルトは、アイビーねじのため、コンクリート等が付着しても簡単にとれます。
- 先端ボルトは、黒色メッキ加工がほどこされた高張力鋼を使用したため、高い強度が確保できます。(A型)
- 先端ボルトが長い場合、モルタル塗り、タイル貼り等の仕上げ作業が非常に簡単です。
- 8種類の製品を用意してありますので、160mm~1050mmまでの使用が可能です。(A型)
- 先端ボルトはクランプとは別に回転するので、取りはずし作業が簡単です。(G型)
- 取付ボルトの角度が全方向に動くので、取付位置が限定されません。(G型)

許容荷重 引張、圧縮共 4.41kN (450kgf)

注意事項

- 先端ボルトは、インサートに最後まで螺合してください。
- クランプの締付けボルトの締付け力は、トルク 3.43~4.41kN・cm (350~450kgf・cm)で行ってください。
- クランプを足場の建地に取付ける(取りはずす)場合は、ラチェットスパナ等の専用の工具を使用し、そのときボルトをハンマー等でたたいたりしないでください。
- 先端ボルトの取付け及び取りはずしは、シノ (ラチェットスパナ) 又は、フォームタイ用スパナで行ってください。(G型)
- 足場キーパーは、建物にできるだけ直角に取付けてください。建物の構造、位置等で直角に取付けにくい時は、足場に単管等でつなぎをとり、それに取付けてください。
- 構造体側のインサートは、壁つなぎ専用キーパージョイントをご使用ください。
- 足場キーパーを壁つなぎ金具としての目的以外に使用しないでください。(例: 壁つなぎ金具間に足場板を渡し、作業足場として使用する等)
- 必ず許容荷重以下でご使用ください。

(一社) 仮設工業会認定基準

試験方法	主材と取付金具との間の角度	全個数の最大荷重平均値(kN)	全個数のうちの最小値(kN)
引張試験	180°	9.80 以上	8.83 以上
圧縮試験	165°		

(注) 締付けトルク 3.43kN・cm

品名	使用範囲L(mm)	パイプ長 ℓ_1 (mm)	ボルトねじ長 ℓ_2 (mm)	単位質量(kg)	入数(個)	梱包質量(kg)	荷姿
足場キーパー A160	160~200	95	65	0.77	20	15	ケース
A200	200~240	110	79	0.84	20	17	
A300	240~320	150	116	0.94	20	19	
A350	280~400	190	156	1.04	20	21	
A400	320~480	230	196	1.15	20	23	
A600	480~670	390	236	1.45	10	14	
A800	670~860	580	236	1.70	10	17	
A1000	860~1050	770	236	1.94	10	19	
G300	275~350	130	104	1.29	15	19	
G400	350~500	205	179	1.48	15	22	
G600	500~650	355	179	1.71	10	17	